

ふれあい広場

このページは市民の皆さんと一緒に作るページです。投稿・登場をお待ちしています。秘書広報課（市役所内線3052）

クローズアップ

今、「旬」の人や団体を紹介します。



オリナスラウンジでカフェをオープン
株式会社キ・ボン 代表取締役社長
TAKAMI COFFEE 店長
高見 英叶さん

地域の人々が集える場所に
「西脇市にはおいしいコーヒーに必要なきれいな水や落ち着いた雰囲気があり、訪れるたび新たな魅力を感じる」と話すのは、加古川市出身で、株式会社キ・ボン代表取締役社長の高見英叶さん。市役所・市民交流施設オリナスのラウンジに「TAKAMI COFFEE（タカミコーヒー）」をオープンし、カフェの運営を通じて、地域交流の拠点であるオリナスの一翼を担います。

東京で飲食関連の企業に勤めていた高見さんは、「おかし職人」である弟・恭平さんが作るおかしを販売する店舗を立ち上げるため、加古川市に帰郷。おかきの販売とカフェの運営をしていました。新規出店のための土地を探していた高見さんは、縁あって訪問した西脇市に心惹かれていた時に、市が新庁舎のカフェの運営事業者を募集していることを知り、応募を決意。その後、審査を経て出店が実現し、さらには西脇市への移住も予定しています。

「市の中心ともいえるオリナスで、遠方から来たお客様に西脇市の魅力を発信したい」という思いから地産地消を取り入れ、カフェメニューには金ゴマなど地域の食材を、また、机やイスには門柳山の間伐材を活用。地域と連携した観光PRにも取り組んでいます。

コンセプトを「地域交流カフェ」と話す高見さん。「地域のお客様のニーズを取り入れながら、色んな人が気兼ねなく交流して過ごせる、居心地の良い場所になりたい」と意気込みました。

地域に信頼される良質な医療を提供します

西脇病院

〒677-0043
西脇市下戸田 652-1
☎22-0111 ㊟23-0699

実施中
新型コロナ院内感染防止対策

- ・マスク着用と自宅での検温
 - ・全入院棟への入館を禁止
- にご協力ください

新しい医師が着任しました

今春着任した、7人の研修医を紹介いたします。



臨床研修医
柏木 祐希

一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。



臨床研修医
宮本 奈実

初心と笑顔を忘れず、精いっぱい頑張っていきます。どうぞよろしくお願ひします。



臨床研修医
川口 夏未

安心してもらえるような研

修医になれるよう、努力します。よろしくお願ひします。



臨床研修医
松石 宗斉

佐賀県出身で高知大学からきました。西脇は私の地元に似ていて、愛着が湧いていきます。市民の皆さまのお力に少しでもなれるよう、精いっぱい頑張ります。よろしくお願ひします。



臨床研修医
池尾 諒介

4月から西脇病院で働かせていただくことになりました。やる気と元気が取りえです。全てのことに全力で頑張ります。



臨床研修医
中野 さらり

精いっぱい頑張ります。よろしくお願ひします。



臨床研修医
竹中 柚

西脇市民になりました。よろしくお願ひします。

ひだまりサロン

インターネットを使って、自宅などからでも参加できます。

- ▼とき 6月23日（水）午後1時～3時/要申し込み
- ▼ところ 病院講堂（2階）
- ▼対象 がん経験者とその家族（西脇病院の受診の有無は度）には、対がん協会会長の垣添忠生先生にお越しいただきました。同協会のホームページでは「がん患者さんのための新型コロナウイルス対策」に関する動画が配信されています（<https://www.jcancer.jp>）。

一般的に、がんは早期に発見するほど予後が良くなり、乳がんの場合、早期（ステージI）の5年生存率はほぼ100%です。しかし、進行後（ステージIV）には、38・5%に下がります。

コロナ下であっても、検診施設は感染防止対策をしっかりと行っています。どうぞ安心して検診を受けてください。

また、気になる症状（乳房腫瘍や乳頭からの血性分泌等）のある方は、早めにご受診ください。

市民の皆さんのまちづくり活動を紹介します

みんなでまちづくり♪

「人のつながり」こそ、西脇市の最大の資源

まちづくりは、海外ではコミュニティ・プランニングと言われており、コミュニティをつくるのが目的です。その本質は、「人のつながりをいかにつくるか」であり、そのための「場」や「経路」をつくることであると考えるています。

私たち「西脇135」は、この2年間、まちづくりに関する相談対応をはじめ、セミナーやイベント開催などの活動を行っています。地域の皆さまが幸せに暮らし続けるための基盤となる「つながり」や、地域の多様な人・団体とのつながりづくりを、時代の新たな価値観を取り入れながら、まちの人たちとともに進めています。

西脇市の皆さまに接して思うのは、人の「つながり」とまちへの愛着心の強さです。市民の皆さまがどうしたらまちが良くなるのか、まちづくりを自分ごととして考えています。地域の基盤となる「つながり」と、まちを思う気持ちの強さがある限り、西脇市は「幸せに暮らし続けられるまち」であり続けます。

「西脇135」運営・NPO法人兵庫SPO支援センター
代表理事 李 貫一

いきいきにしわきっ子



れいじ 令慈
内橋 1歳6カ月

幸せな家族になろうね
二彦・有紀（高田井町）

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所秘書広報課へ郵送またはご持参ください。